



# 事業別経営計画書【B】

## ■基礎情報

所属名	議会事務局	No.	1
事業名	議会運営事業		
総合計画の体系	基本目標	6	持続可能な地域経営
	基本政策	2	行財政経営
目的	議会の円滑な運営を図るため、事務の効率化をめざす。		
事務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本会議、委員会、協議会の会議運営</li> <li>・ 会議録の作成</li> <li>・ 議員報酬及び共済事務</li> <li>・ 常任委員会の視察対応</li> <li>・ 特別委員会の事業推進</li> </ul>		
現在における経過又は課題	<p><b>【会議】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会議案件、資料提出等の手順や取扱いを平成 28 年 4 月 28 日付けで周知した。</li> <li>・ 平成 29 年 6 月定例会から、一般質問の日程を前半に見直した。</li> </ul> <p><b>【ホームページ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一般質問のインターネット中継（試行）は、平成 26 年 9 月定例会から生中継・録画中継で配信していたが、平成 28 年 12 月定例会から録画中継のみとした。</li> <li>・ 会議録検索システムを導入し、平成 29 年 6 月から運用を開始した。</li> </ul> <p><b>【議会改革】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成 26 年 12 月定例会で議会基本条例を制定、平成 27 年 5 月 1 日に施行した。</li> <li>・ 平成 28 年 7 月、議長から定数と報酬に関する諮問を受け、議員間の検討を経て、平成 29 年 4 月、中間報告、平成 30 年 2 月に答申した。</li> <li>・ 平成 29 年 9 月、議長から議会の休日・夜間開催に関する諮問を受け、議員間討議を経て、平成 30 年 2 月に答申した。</li> <li>・ 議会基本条例の施行後、毎年度、議会報告会（意見交換会）を開催しているが、平成 29 年度から、「議会報告会プロジェクト」による実施・運営を開始した。</li> <li>・ 平成 29 年 7 月、18 歳以上の町民 2,500 人を対象に「大口町議会に関するアンケート調査」を実施し、同年 10 月に報告書として取りまとめ、公開した。</li> </ul>		
平成 30 年度の目標又は改善策	<p><b>【会議】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 協議会等への提出資料は、会議 1 週間前には議員に配布できるよう徹底する。</li> </ul> <p><b>【ホームページ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議決結果等を速やかに更新するとともに、議会活動に関する掲載内容の充実を図り、住民に対し、より多くの情報を発信する。</li> </ul> <p><b>【議会改革】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議会報告会の開催等、議会基本条例に基づく議会運営をサポートする。</li> </ul>		

## ■作業工程（当該年度）

月	作業内容
	<p>【定例会】…年4回（3月、6月、9月、12月）</p> <p>①開会、会議録署名議員の指名、会期の決定、諸般の報告、議案上程・提案説明</p> <p>②一般質問</p> <p>③議案質疑、委員会付託</p> <p>④付託議案審査（総務建設常任委員会、文教福祉常任委員会）</p> <p>⑤委員長報告、委員長報告に対する質疑、討論、採決、閉会</p> <p>【臨時会】…不定期</p> <p>①開会、会議録署名議員の指名、会期の決定、諸般の報告、議案上程・提案説明</p> <p>②議案質疑</p> <p>③討論、採決、閉会</p> <p>【協議会】…毎月（総務建設・文教福祉常任委員会協議会、全員協議会）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・常任委員会協議会は、議会（常任委員会の正・副委員長）と執行部が事前に審議案件の打合せをする。また、常任委員会協議会の審議事項のうち、議員全員への説明が必要と判断した案件については全員協議会の審議案件とする。</li> <li>・会議資料は、原則、議員に事前配布する。</li> </ul>

## □3年間の目標

目標	・ ・					
項目（単位）	H28 計画	H28 実績	H29 計画	H30 目標	H31 目標	H32 目標

## □2年後、3年後の主な計画

年度	計画内容及び改善策等
H31 年度	・ ・
H32 年度	・ ・

## ■事業コスト

		単位	H28 年度決算額	H29 年度当初予算額	H30 年度計画額
事業費		千円	4,933	11,781	7,555
(内特定財源)		千円	0	0	0
人工	職員	人工	1.2	1.2	1.2
	臨時職員	人工	0	0	0
	計	人工	1.2	1.2	1.2

## ■平成 30 年度計画特定財源内訳

(単位：千円)

特定財源名称	金額	備考(充当先等)	
合計			

## ■平成 30 年度計画額の主な増減

(新たな取組、臨時経費、廃止項目等)

(単位：千円)

項目(科目等)	計画額	増減額	内容
議会アンケート調査委託料	0	▲1,500	町議会に対する住民の考えや意見を聞き、議会改革、議会運営等に反映する。
会議録検索システムデータ作成委託料	324	▲1,620	現在、PDF ファイルにより公開している会議録をデータベース化し、発言者、発言内容等による検索を可能とすることで、議事の公開性をより高める。
会議録検索システム使用料	389	▲389	同上

## ■特記事項

--

## ■ 目標又は改善策に対する取組内容

### 【会議】

- ・ 協議会等への提出資料は、会議 1 週間前には議員に配布できるように努めた。

### 【ホームページ】

- ・ 議決結果等を速やかに更新するとともに、議会活動に関する掲載内容の充実を図り、住民に対し、より多くの情報を発信することに努めた。また、多くの人に見てもらえる機会を増やすため、議会だよりにより会議録検索や一般質問の動画コーナーのアドレスや QR コードを掲載し PR に努めた。

### 【議会改革】

- ・ 平成 30 年 10 月 20 日、21 日に開催された議会報告会の運営をサポートした。

## ■ 評価

### 【会議の充実】

- ・ 議題案件の事前説明や資料の事前配布は定着しつつあるが、特に新規事業の案件では当日配布になるものもある。できる限り議員が資料を事前に目を通せるよう配慮していく必要がある。

### 【ホームページによる周知】

- ・ ホームページを有効に活用しながら、分かりやすく見やすい掲載内容に努めるとともに、議会活動をより多くの住民の方に知ってもらえるような工夫が求められる。

### 【議会運営におけるサポート】

- ・ 4 回目となる議会報告会は、議会報告会プロジェクトにより運営したが、初めて委員会ごとに分けて開催することになり、要綱どおりに進まない部分が生じた。要綱改正の機運もあるため、スムーズな運営が行えるよう、事務局として引き続きサポートしていく必要がある。

# 事業別経営計画書【B】

## ■基礎情報

所属名	議会事務局	No.	2
事業名	議会広報事業		
総合計画の体系	基本目標	6	持続可能な地域経営
	基本政策	3	情報発信・共有
目的	<p>町政に係る重要な情報を議会独自の視点で住民に周知し、多様な広報手段で、より多くの住民が議会と町政に関心を持つように努めることを目的とする。</p>		
事務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議会広報「おおぐち議会だより」の編集及び発行</li> <li>・議会広報の視察対応</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>		
現在における経過又は課題	<p><b>【情報発信】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「おおぐち議会だより」は、議会広報として年4回発行している。限られた紙面で、定例会や委員会等で審議した経過について、より住民に「読んでもらえる」「分かりやすい」紙面づくりが求められる。</li> </ul> <p><b>【紙面づくり】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「高齢者に可読性が低い」と指摘（議会広報全国コンクール審査委員）のあったオレンジ系の配色を、207号からブルー系に見直した。</li> <li>・議会広報常任委員会では、平成28年8月、議員主体の編集に取り組む岩手県金ケ崎町議会及び矢巾町議会を視察研修した。また、平成29年7月、町村議会広報クリニックを受講し、全面的な紙面見直しを実施した埼玉県小川町議会を視察研修した。現在、他自治体議会の取組み等を参考にしながら、委員と事務局の作業分担、紙面構成の見直し等の検討・実施を進めている。</li> <li>・他自治体議会では、定例会の結果を報告するだけでなく、議員が住民を取材し、その声を掲載するなど、議会広報を通して議会と住民の距離を近づけるような工夫をしている事例がある。議会広報常任委員会で検討し、できるところから取り入れていく必要がある。</li> </ul>		
平成30年度の目標又は改善策	<p><b>【情報発信】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「おおぐち議会だより」を通じて住民が議会に関心を持ってもらえるよう、情報を発信する。</li> </ul> <p><b>【紙面づくり】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議会広報常任委員会委員が、他自治体議会の視察や全国町村議会議長会等の研修を受講することで、議会の内容を分かりやすく伝える技術や編集技術を習得し、その成果を紙面づくりに生かす。</li> <li>・「住民に読んでもらえる、分かりやすい紙面づくり」を目指し、委員会で責任を持って編集する。</li> </ul>		

## ■作業工程（当該年度）

月	作業内容
4	219号発行（3月定例会）
6	220号発行（5月臨時会）
7	221号発行（6月定例会） 全国町村議長会主催 広報クリニック参加
10	222号発行（9月定例会）
1	223号発行（12月定例会）

## □3年間の目標

目標	・ ・					
項目（単位）	H28 計画	H28 実績	H29 計画	H30 目標	H31 目標	H32 目標

## □2年後、3年後の主な計画

年度	計画内容及び改善策等
H31 年度	・ ・
H32 年度	・ ・

## ■事業コスト

		単位	H28 年度決算額	H29 年度当初予算額	H30 年度計画額
事業費		千円	1,464	1,913	1,939
(内特定財源)		千円	0	0	0
人工	職員	人工	0.8	0.8	0.8
	臨時職員	人工			
	計	人工	0.8	0.8	0.8

## ■平成 30 年度計画特定財源内訳

(単位：千円)

特定財源名称	金額	備考(充当先等)
合計		

## ■平成 30 年度計画額の主な増減

(新たな取組、臨時経費、廃止項目等)

(単位：千円)

項目(科目等)	計画額	増減額	内容

## ■特記事項

--



## ■目標又は改善策に対する取組内容

### 【情報発信・紙面づくり】

議会広報常任委員会で広報研修会へ参加したり先進地を視察することによって、手に取ってもらえる魅力的な紙面づくりについて研究した。

まずは手に取ってもらえる議会だよりを目指し表紙写真の選定に力を入れた。また、一般質問や質疑関連の記事では、一般質問動画や会議録のページにアクセスするための QR コードを掲載し、少しでも関心を持ってもらえるように工夫した。

## ■評価

### 【情報発信・紙面づくり】

昨今、町村議会広報コンクールで入賞する団体は、より多くの人に手に取ってもらえるようにと様々な工夫がされている。実際に、視察研修した群馬県玉村町議会では、紙面デザインや内容のリニューアルを行ったことで、読んでもらえる人が増えたとのこと。

他市町の事例を参考に紙面構成のリニューアルなど情報発信の内容を検討し、より多くの人に手に取ってもらえる紙面づくりに努める必要がある。